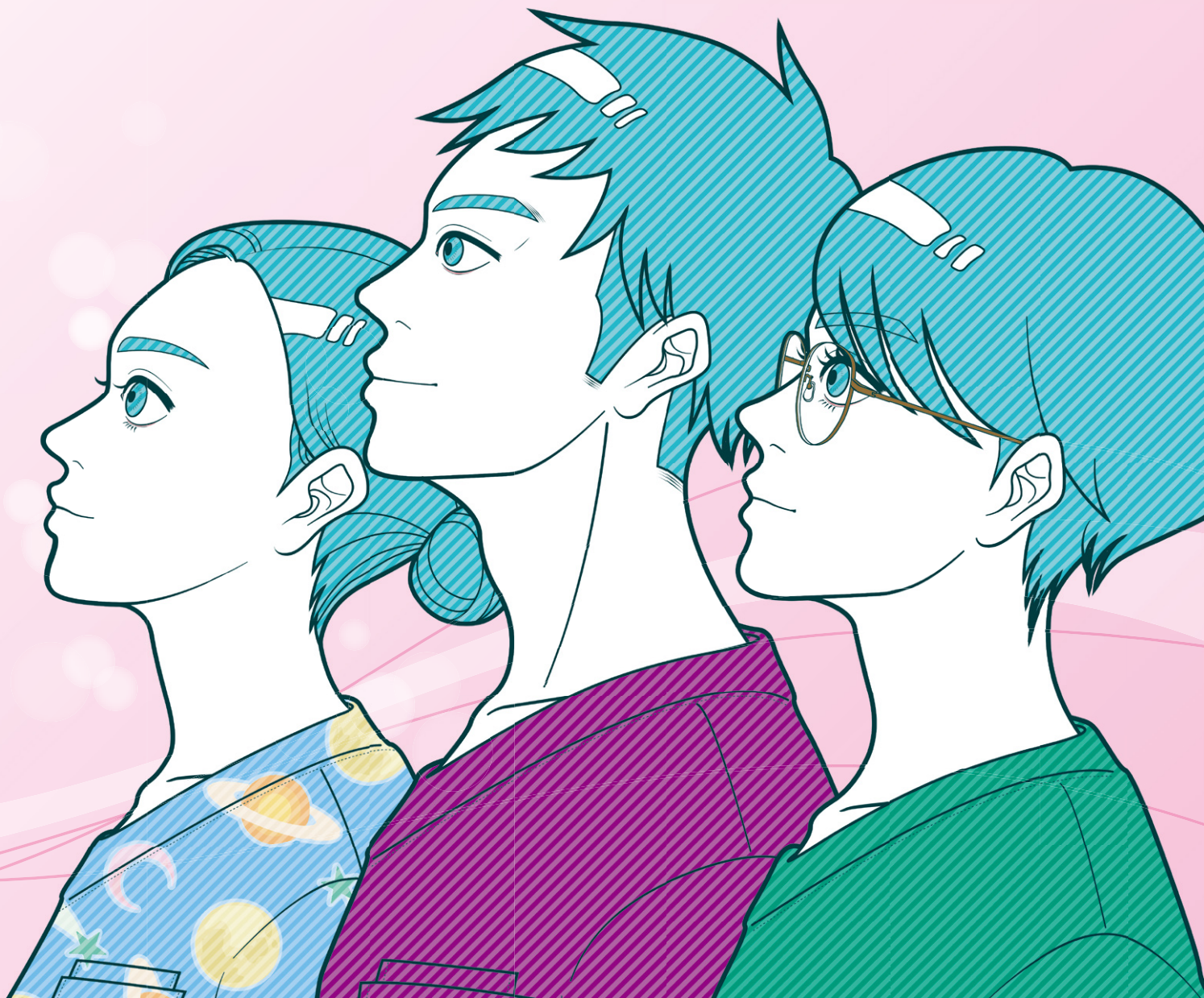


キャリアは
そのまま
私の人生になる。



筑波大学附属病院看護部 募集要項 2024

つくば ナース



▶日本最大の学術都市に住む！

つくばには国や民間の研究所が300以上もあって、世界中から研究者や留学生が集まる国際的な街なんです。筑波大学は、市内の研究所と連携して臨床研究もたくさん行っています。



▶高度医療から地域医療まで幅広く経験できる！

高度医療から地域医療まで幅広い症例が経験できるのがこの強み。大学病院なので看護教育は充実しているし、個々の成長に応じたフォローアップ体制があるので、自分に合ったスキルアップが目指せます。



▶東京まで45分で行ける！

東京・秋葉原とつくばを結ぶ「つくばエクスプレス」なら、秋葉原まで最短45分という近さ。都会も自然も欲しい！という欲張りさんにはぴったりな街なんです。

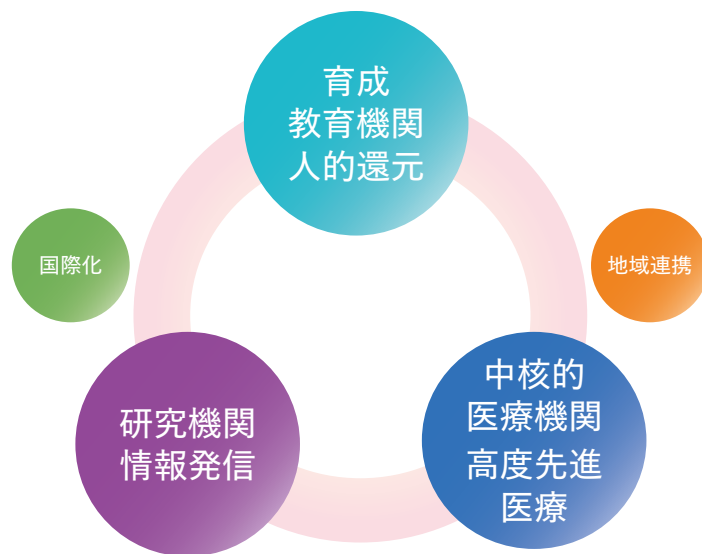


▶先端科学の街なのに、緑が多い！

市内には公園が多いし、空気はおいしいし、自然いっぱいなのがつくばの魅力。古い街並みもあって、ほっとできるスポット満載です。実は、映画やテレビのロケ地としてもよく登場してるんですよ。



大学病院の役割



病院理念

良質な医療を提供するとともに、優れた人材を育成し、医療の発展に貢献します

看護部理念

良質な看護を提供し、看護の発展に寄与します

期待する看護師像

つくばナースが目指すのは「思考する看護師」

思考しながら看護と向き合える、そんな看護職を育成しています

- 健康のあらゆるレベルに対応し、科学的理論の裏付けをもって効果的な看護サービスを提供する
- 問題解決法を用い、マネジメント能力を高める
- 社会、医療の変化に柔軟に対応し、大学病院の目指す看護の役割を果たす
- 自己理解・他者理解を深め、リーダーシップ・メンバーシップを発揮し、協働する
- 専門職として自己を高め、教育研究活動に参加する

つくばナースの教育

教育理念

専門職性と倫理観を備え、ヘルスプロモーションの視点でケアマネジメントができ、看護の発展に貢献する人材を育成します

教育方針

- ①看護の専門職として、豊かな知性と技術、倫理的人間力、自律性を身につけ、理論と看護実践を統合し、エビデンスに基づいた質の高い看護を実践できる能力を育成する
- ②社会のニーズに応えられる専門職業人として、個々の能力の発揮を重視し、実践力、教育力、マネジメント力を統合した能力開発によって創造性のある看護職を育成する

教育目的

- ①看護の専門職性の向上を重視し、看護倫理に基づいた行動がとれるように人間性豊かな感性を育む
- ②科学的根拠に基づいた看護実践力を育成する
- ③キャリア開発プログラムと目標管理による能力開発を促進することで、専門職として主体性・自立性をもちチームを育成・発展させながら質の高い看護サービスを提供できる人材を育成する
- ④一人ひとりの看護職の学習を支援することで、時代や社会の変化に対応できる人材を育成する

マークについて

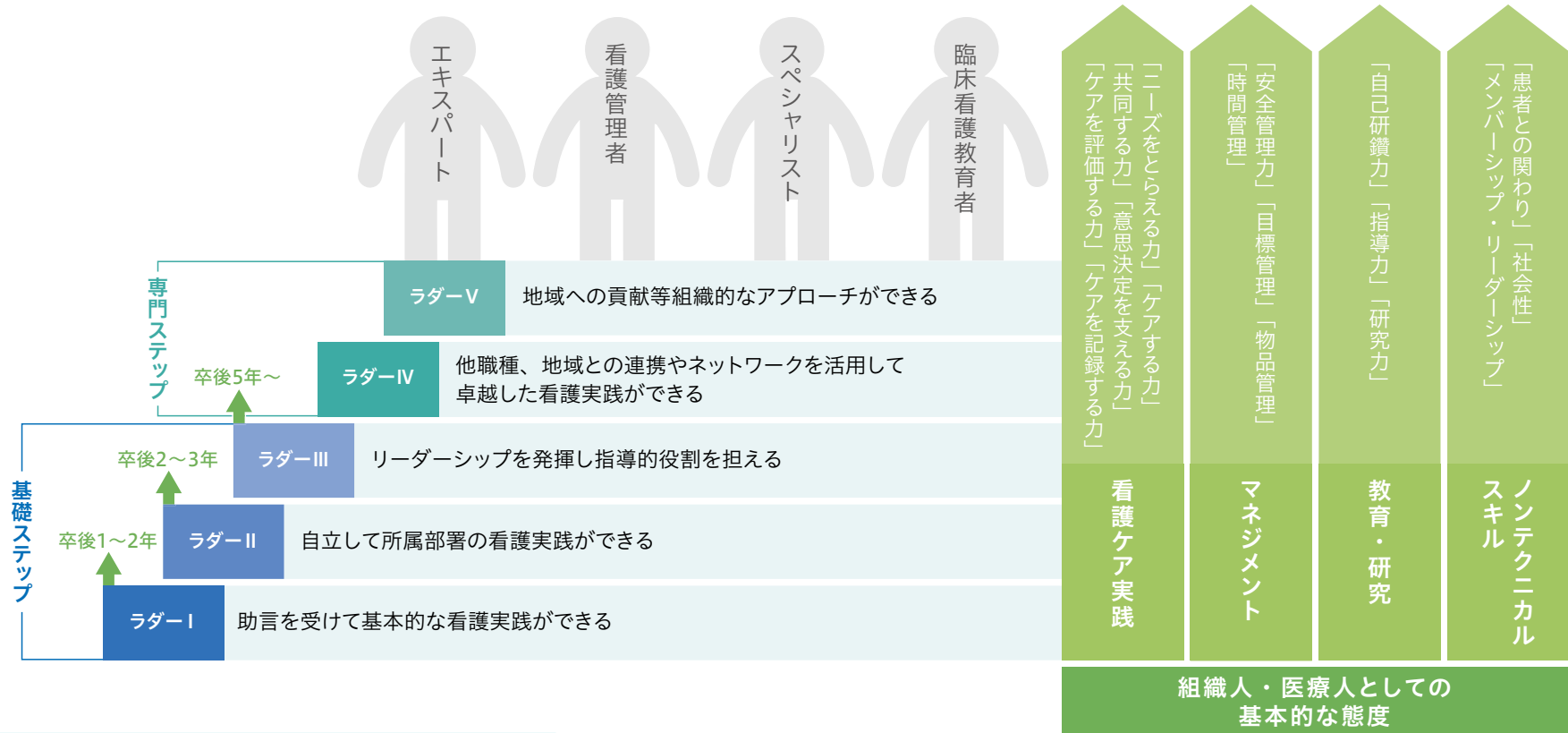


青は「知性」、赤は「情熱」、緑は「誠実」を表しています。柔らかな曲線は「羽」。飛躍のイメージです。自由な思想と発想をもち、自ら積極的にネットワークを広げていく。そんなつくばナースを表現しています。

エビデンスに基づいた看護技術と感性豊かで創造力を併せ持つ、これがつくばナース！



一人ひとりを成長へ導くエンカレッジ(勇気づけ、励ます)システム。自ら考え、自ら学び、課題へチャレンジしてステップアップ。当院のキャリアラダーは、組織人・医療人としての基本的な態度を備えていることを前提とし、看護の専門職として必要とされる4つの領域の能力を重視した人材育成と仕事を通じた自己成長を活かすシステムです。ラダーごとの到達目標達成をサポートするための研修を実施します。



新人集合研修と勤務の目安(2023年度)

4月

- 業 先輩とペア/OJT開始
- 研 入職オリエンテーション/専門研修①



5月

- 業 患者さん1～2名から受け持ちを開始/徐々に1部屋受け持ちに拡大/体験研修
- 研 専門研修②/リフレクション



6月

- 業 OJTに合わせ教育を計画/徐々に2部屋受け持ちに拡大
- 面 3ヶ月面接
- 研 専門研修③/リフレクション

7月

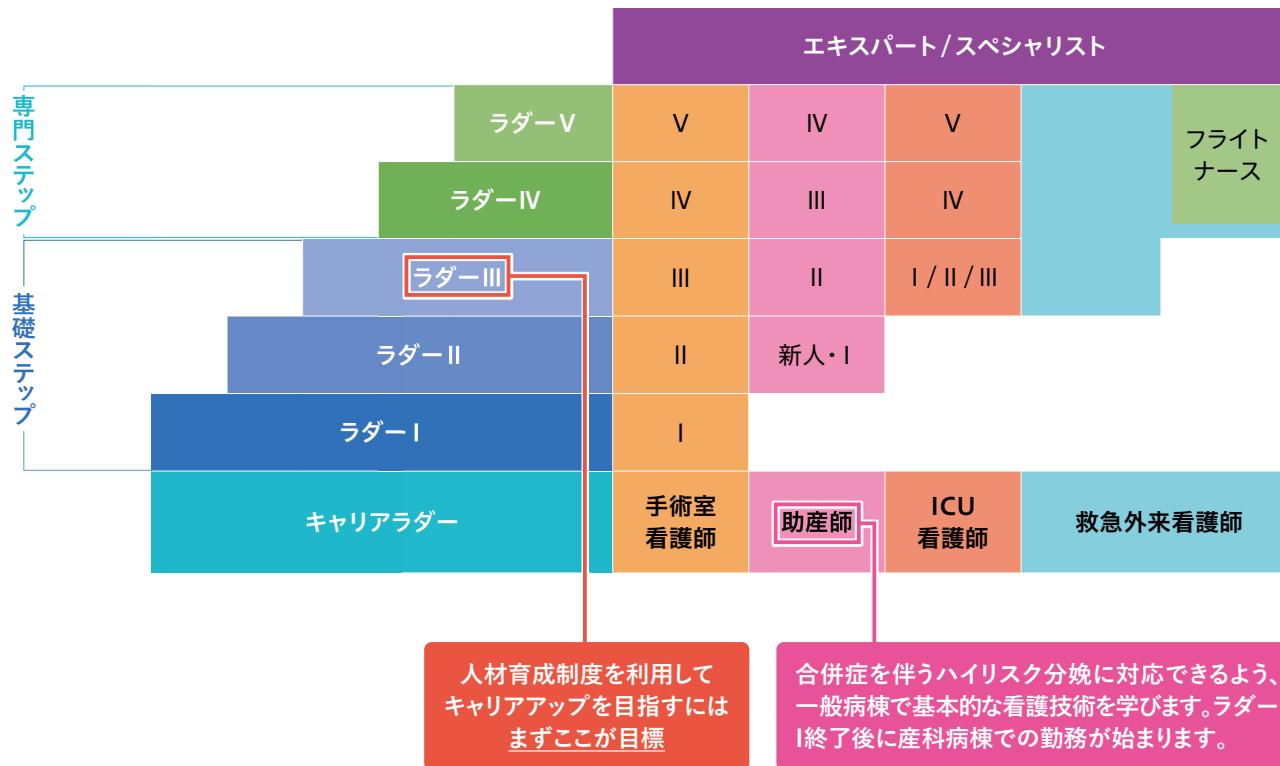
- 研 リフレクション



8月

- 業 自立度に合わせて先輩またはリーダーナースのフォローを受け2部屋以上を受け持ち/夜勤オリエンテーション開始

キャリアラダーと部門教育の相関

看護部キャリアラダーをベースに部門毎のラダーを併用することで、一人ひとりの看護職の学習を支援し、時代や社会の変化に対応できる人材を育成します。



9月	▶	10月	▶	11月	▶	12月	▶	1月	▶	2・3月
<ul style="list-style-type: none"> 研 心肺蘇生研修 面 6ヶ月面接 技 中間チェック 		<ul style="list-style-type: none"> 業 自立度に合わせてリーダーナースのフォローで、日勤は病棟の業務計画に沿った部屋の受け持ち、夜勤は1チームの受け持ちを目指す 		<ul style="list-style-type: none"> 研 専門研修④ / リフレクション 		<ul style="list-style-type: none"> 業 自立して1チームの受け持ちを目指す 技 最終チェック 		<ul style="list-style-type: none"> 業 病棟の業務計画に沿った部屋の受け持ちが、自立して行える 面 ラダー面接 		

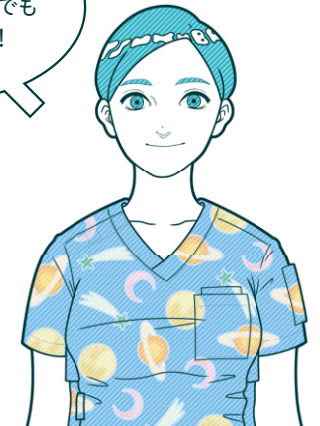
当院の看護教育は、病棟で行うOJT(on-the-job training)と看護部で行う集合研修があります。それぞれの役割を持ったスタッフが連携し、新人看護職員が自ら成長していく過程を支援します。

知識と技術を習得 集合研修

看護部教育担当者が、看護業務の円滑な遂行を支援する目的で、職場を離れて対象の方を集めて実施します。



e-learningは
個人のスマホでも
使えるのよ!



自分のペースで学ぶ 自己学習

e-learningを中心に学習を進めます。医学図書館の書籍や教材を利用したり、シミュレーターを用いてトレーニングすることもできます。



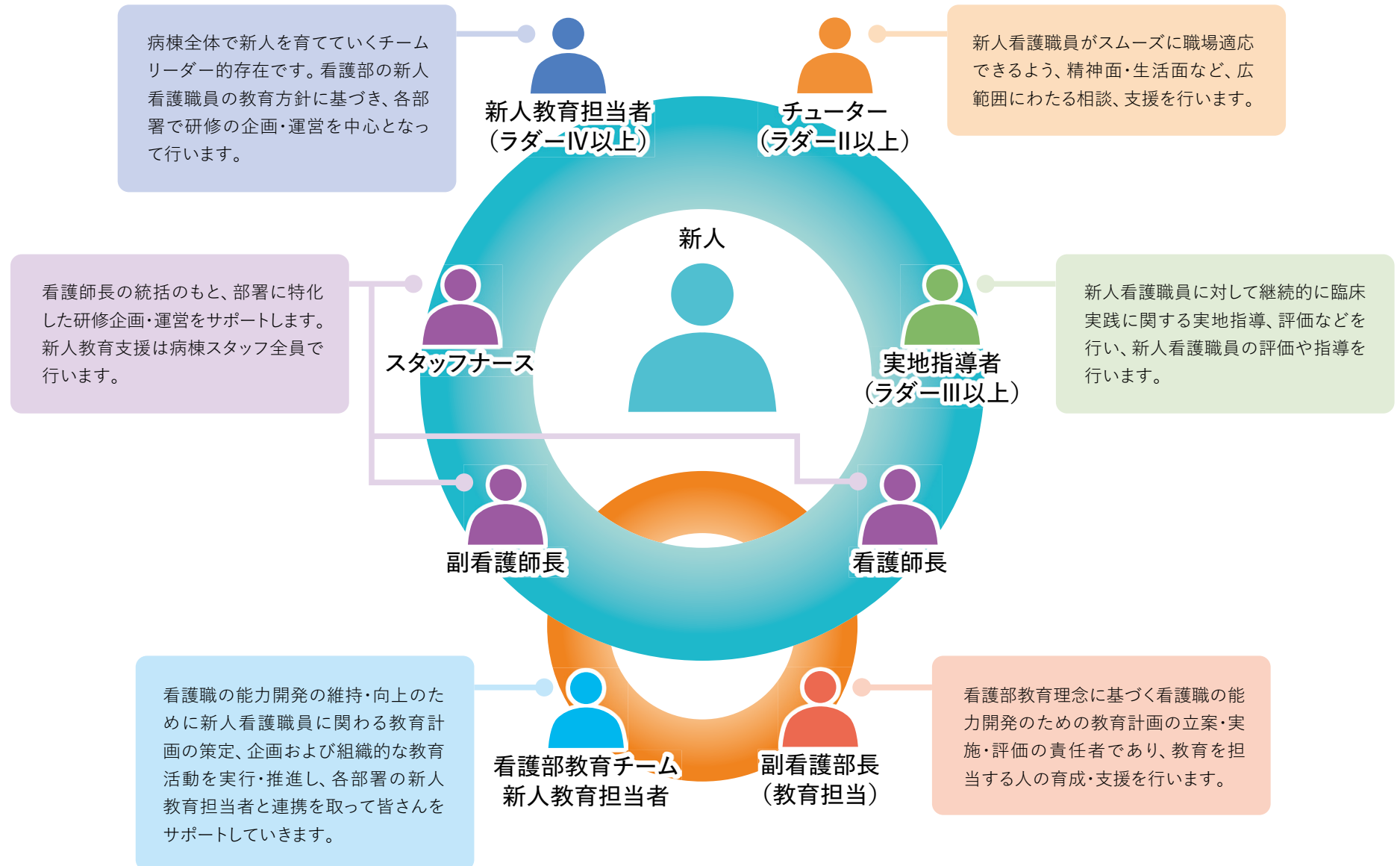
現場で学ぶOJT

新人教育担当者、実地指導者が中心となり、部署の看護に必要な業務や業務に関連する技術など、部署の職務を遂行するための教育・訓練を病棟全体で継続的に支援していきます。



新人教育支援体制図と各担当者の役割

新人看護職員が臨床現場で社会人としての自覚を持ち、臨床現場に順応しながら臨床実践能力を獲得するために、病棟スタッフみんなで皆さんのサポートを行います。



研修休業制度

職務遂行上の資質能力を向上させるため、当該職員の職務に関連があると認められる学術に関する事項の調査、研究または指導に従事する目的で、2年を超えない期間を定めて休業とすることができます(条件・選考があります)。

人材育成支援助成制度

チーム医療や役割分担等の推進を図るために行う資格取得、資格更新、専門職としての資質担保のための研修会参加等への支援を行っています(条件・選考があります)。

研究担当者による支援

臨床の課題を症例報告や実践報告として学会発表につなげられるよう支援しています。院内での発表課題を設定し、文献活用および倫理的に伝える経験ができるよう、キャリアラダープログラムを整えています。本格的な研究に取り組むときや、大学院への進学の相談にも対応しています。



教育施設

スキルスラボ

シミュレーターを使った技術トレーニングができる「スキルスラボ(臨床技能実習室)」を完備しています。

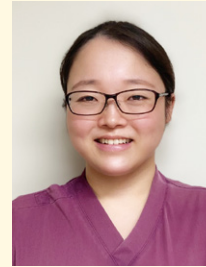


図書館

筑波大学附属図書館は、中央図書館と4つの専門図書館に分かれており、すべて自由に利用することができます。



研修休業制度を利用しました



産科病棟
加藤 悠佳

資格取得後にまた働きたい場所に戻れる安心感に加え、まずは慣れている環境で看護師としてすぐに復職できました。本制度を利用してよかったです。

研究担当者の支援を受けました



ICU
瀬端 龍太郎

研究的視点を持って看護を振り返り、さらに展開する中で、自分が看護師として大事にしたいこと、してきたことに立ち帰ることができました。これからも自分の強みを生かして看護を提供していきたいと思います。

図書館を活用しています



高度救命救急センター
亀本 加奈子

医学図書館は医学系の書籍や雑誌、視聴覚教材が揃っていて、文献の取り寄せもできます。また、集中して勉強に取り組める空間になっているので、休日や夜勤の前に利用しています。院内からも筑波大学附属図書館のサービスをオンラインで利用することができます。



産科病棟
眞野目 沙織

当院の産科病棟には、60名以上の個性豊かな助産師が勤務し、年間1000人以上の様々な背景を持つ妊産褥婦さんと新生児のケアを行っています。助産師外来やバースセンター、母乳外来で活躍したり、MFICU(母体・胎児集中治療室)でハイリスクな妊娠管理を行ったり、グリーンケアや母体搬送コーディネートを経験したりと業務の幅も広く、一助産師としての成長も日々実感できます。



小児総合医療センター
青柳 崇

小児病棟では、乳児期から思春期と幅広い患者さんが入院されています。ご家族や病棟の保育士と協働し、それぞれの成長・発達を促進する関わりや看護について考えています。季節ごとのイベントもあり、病棟はとてにぎやかな雰囲気です。小児看護は難しい部分もありますが、子どもたちの笑顔にはとても癒やされますよ。



脳神経外科・
脳卒中科病棟
萩谷 有紗

脳神経外科・脳卒中科では体に麻痺が残ってしまったり、言葉が出にくくなってしまいう患者さんが多いです。日常生活動作に障害のある患者さんも多く、体力勝負ですが、リハビリや医師と協力して、患者さんが回復していく様子を見られるのはとても嬉しいです。スタッフも明るくて元気な人が多くて楽しい病棟ですよ！



消化器内科・
消化器外科病棟
平山 香純

主として消化器内科と消化器外科の病棟です。内視鏡による治療や検査、外科的手術や化学療法などの治療を受けられる患者さんだけでなく、ターミナル期の患者さんも入院しています。そのため、急性期から慢性期まで幅広い知識や技術が看護師に求められます。大変な時もありますが、部署の雰囲気はとてもよく、チームで協力しながら日々、看護に取り組んでいます。ぜひ一緒に働きましょう！



呼吸器内科・
循環器内科病棟
高野 みなみ (1年目)

呼吸器内科と循環器内科の病棟では術後や化学療法などの様々な患者さんを受け持ちます。心電図の見方や酸素の扱い方、抗がん剤の有害事象の観察など、看護師になり立てで難しいことありますが、頼れる先輩と共に毎日励んでいます。大変なことも多いですが、患者さんが回復していく姿を見たり、「ありがとう」という言葉をいただくと、看護師になってよかったと改めて思います。



救急外来
須賀 勇介

救急外来では、医師と協働して24時間体制で重症患者さんの受け入れを行います。救命し身体的・精神的危機を脱したら、全身状態を安定させ、原因検索を行い入院へと繋げることが私たちの役割であり、私自身のやりがいでもあります。配属から1年、わからないことも多く不安なこともありますが、先輩看護師や医師とチームで診療に当たるので、すぐに相談できる環境も私たちの強みです。

看護師長となり、組織運営や人材育成など私自身が壁にぶつかることが多くありました。そこで、看護管理に関する知識を深めたいと思い大学院に進学し看護管理について学びました。現在は外科系一般病棟で勤務しており、病棟の看護師が安心して働くことのできる環境づくりに取り組んでいます。また、多くの看護師に看護管理者に興味を持ってもらえるよう、看護管理の楽しさや、やりがいについても伝えていきたいと思っています。加えて、認定看護管理者同士で情報を共有・発信することで当院の看護管理の質の向上を目指しています。



認定看護管理者
佐藤 久子



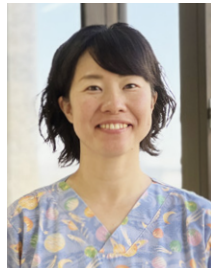
自分が認定看護師？ 大学病院に就職していなかったら、今の自分はなかったと思います。病棟の感染対策担当者となり、感染管理部に相談に行く機会が増え、感染管理を知りました。将来の働き方を考えた時、スペシャリストになりたいと思い、認定看護師になりました。難しいことですが、院内感染ゼロを目標に活動しています。



感染管理認定
看護師
堤 徳正



小児看護は、子どもだけでなく、家族全体が対象で、加えて当院には病気も家族背景も複雑な方もいるため、勉強は大変ですが、やりがいもあります。それを乗り越え、スペシャリストになると、活動日といって所属を離れ、自分の専門領域の活動をする事もできます。皆さんも、スペシャリストを目指して一緒に仕事をしませんか？



小児看護専門
看護師
石川 由美香



脳卒中医療を受ける患者さんは、突然の発症により高次脳機能障害を呈することがあり、日常生活および社会生活において、自立した生活が困難になるケースが少なくありません。脳卒中の患者さん・ご家族に寄り添い、身近な存在として、障害を抱えながらもその人らしく生活できるよう日々認定看護師として病棟スタッフと協働しています。



脳卒中リハビリ
テーション看護
認定看護師
峰 志匡



【専門看護師】小児看護 2名／精神看護 1名／慢性疾患看護 2名／急性・重症患者看護 3名 【認定看護師】認知症看護 1名／がん性疼痛看護 1名／感染管理 2名／緩和ケア 3名／手術看護 1名／クリティカルケア 4名／摂食・嚥下障害看護 1名／糖尿病看護 1名／乳がん看護 1名／脳卒中リハビリテーション看護 1名／皮膚・排泄ケア 2名／がん薬物療法看護 1名／認定看護管理者 6名 (2023年12月1日 現在)

人工呼吸器を装着して日常生活を送ることが可能な時代ですが、人工呼吸器を装着していると、自らの意志を他者に伝えることが困難な状況に陥りやすいです。患者さんの状態や治療を理解することは、生きることを支える力になるのではないかと考えます。当院は指定機関であり、成長できるサポート体制が充実しています。



呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連
降旗 優



私は、看護師特定行為研修「創傷管理関連」を修了しました。創傷管理関連は、「血流のない壊死組織の除去」と「局所陰圧閉鎖療法」を医師の発行する手順書を元に判断し実践します。医師は、治療を目的に患者さんに接しますが、特定看護師は苦痛の緩和、在宅での調整など看護師の特性を活かし患者さんに寄り添った介入ができます。病棟に配属されており、週に2日の活動日を活用し皮膚・排泄ケア特定認定看護師として活動しています。



創傷管理関連
創部ドレーン管理関連
谷澤 伸次



ICUで集中治療を必要とする患者のケア・治療に関わる中で、栄養や水分管理の重要性を認識し学びを深めたいと思い「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」の区分を取得しました。現在ERで勤務していますが、診断のついていない患者さんの初期対応を行う際、フィジカルアセスメントで状態を判断し、点滴治療や検査の必要性を評価することに学びがとても役に立っています。特定行為活動を通して、脱水や栄養状態の悪化を早期に発見し、安全かつタイムリーな早期介入と回復支援に貢献し、今後もより質の高い医療を提供していきたいと考えています。



栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連
櫻井 祐太



一般病棟の経験を経て、現在は重症病棟で勤務しています。集中治療では緊急性が高く、迅速な処置や判断力が求められます。タイムリーに対応できるようになるため、2022年度に看護師特定行為「外科術後病棟管理領域」を取得しました。特定行為研修では、フィジカルアセスメントや臨床推論などを駆使して患者を理解する医師の視点を深く学ぶことができました。医師と患者とその家族の間に入り、安心して集中治療を受けられるようサポートしていきたいと考えています。



外科術後病棟管理領域
佐藤 貴弘



【特定看護師】呼吸器(気道確保に係るもの)関連 6名/呼吸器(人工呼吸療法に係るもの)関連 16名/呼吸器(長期呼吸療法に係るもの)関連 3名/循環器関連 1名/胸腔ドレーン管理関連 1名/腹腔ドレーン管理関連 2名/栄養に係るカテーテル管理(中心静脈カテーテル管理)関連 4名/栄養に係るカテーテル管理(末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理)関連 1名/創傷管理関連 4名/創部ドレーン管理関連 3名/動脈血液ガス分析関連 7名/透析管理関連 2名/栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 9名/血糖コントロールに係る薬剤投与関連 1名/術後疼痛管理関連 6名/循環動態に係る薬剤投与関連 3名/精神及び神経症状に係る薬剤投与関連 5名/術中麻酔管理領域 1名/外科術後病棟管理領域 1名/救急領域 2名/集中領域 1名 (2023年12月1日 現在)

当院では4週8休の柔軟な勤務体制をとっています。
夜勤は二交代と三交代があり、約8割の方が二交代を選択しています。



夜勤 **日勤**
二交代制の一例

つくばナースの活躍



地域のスポーツイベントでも積極的にボランティア活動しています。



実習指導者講習会を修了した指導者が、各病棟1名以上配置されています。



DPAT(災害派遣精神医療チーム)は大規模災害の被災者を精神面でケアします。



DMAT(災害派遣医療チーム)は被災病院や既に活動している関係者を支援します。



外来化学療法室では、「確実」「安全」「安楽」に治療を提供します。



医療連携患者相談センターでは、退院後の生活や保険制度、経済面などの相談に応じています。



高度救命救急センターの機能を併せ持つICUは、高度医療と看護を提供します。



救急外来では県内外から重症患者を受け入れています。



多職種カンファレンスで専門家と意見を共有し、より良い看護を目指します。



慢性看護専門看護師は、外来と病棟の継続看護を横断的に支援します。



クリティカルケア認定看護師はRST/RRT*の一員として活動しています。



手術室はけいせき手術室と第2手術室があり、年間1万件以上の手術を実施しています。



緩和ケア認定看護師は、がん患者さんやご家族のQOL向上に貢献しています。



つくば市パースセンターでは専属の助産師が妊娠・出産をサポートしています。



新生児の集中ケアを行うNICUは、スタッフ全員で看護にあたっています。



小児ICUでは、高度医療を必要とする未来ある子供とその家族を支援します。

*RST:Respiratory care Support Team RRT:Rapid Response Team

子育て支援

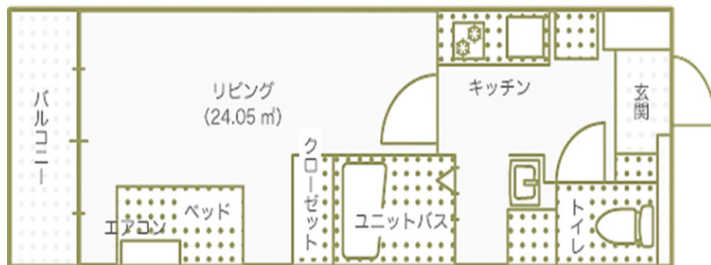
育児休業取得後もスムーズに職場復帰できるよう、セミナーの開催や専従のコーディネーターによるカウンセリングなどを行っています。復職後は、育児短時間制度を利用してキャリアを継続することが可能です。



育児復帰支援担当者は、仕事と子育ての両立をはかりながら働き続けられるイメージが持てるよう支援しています。具体的には、「キャリアママの会」での看護師同士の情報交換や、仕事復帰に向けた育児環境と働く環境整備について、妊娠期から相談に応じています。

宿舎

冷暖房完備のワンルームマンションタイプです。宿舎は緑豊かなキャンパス内にあり、季節ごとの自然が楽しめます。(図は7号棟の例)



子育て支援制度でキャリアを継続

呼吸器内科・循環器内科病棟
大金 清夏

私は1年間の育児休業後に病棟復帰しました。家庭と仕事の両立に慣れるまで時短勤務を利用し、夜勤ができるようになり部分休業に変更しました。自分のライフスタイルに合わせて勤務形態を選べるところがとても助かっています。



育児でキャリアが途絶えることのないようにアドバイスしてもらえよ。



豊かな生活環境で公私ともに充実

NICU
小澤 朱里

病院までは徒歩5分。宿舎は、緑豊かなキャンパス内にあり、季節ごとの自然を楽しむことができます。都内へのアクセスも良いため、休日などは快適に過ごすことができます。



最先端の科学研究所を見学できるサイエンスツアーはおススメ!



雄大な自然を満喫するトレッキング



癒しのグランピング



地元の食材を使ったおいしいスイーツ

カフェめぐりも楽しみ。お気に入りの古民家カフェ。



郊外のカフェで安らぎのひとつ

万葉集でもうたわれた筑波山



つくばは“パンの街”。おいしいパンを持って公園にピクニック。



JAXA サイエンスツアー



豊かな土壌を活かしたワイナリー



秋の風物詩土浦花火大会



焼きたての美味しいパン



応募の流れ

2月中旬
情報公開

看護部ホームページにて2024年度募集に関する情報を公開します。

3月中旬
受付開始

看護部ホームページでエントリーの受付を開始します。
*エントリーは定員になり次第、締め切りとなります。
*エントリー後、速やかに必要書類を提出してください。
〔担当より採用面接の日程について連絡があります。〕

4月～
採用面接

4月から採用面接を開始する予定です。
採用面接日程に関しては、適宜看護部ホームページでご確認ください。
*状況により、二次募集を行うことがあります。

1ヶ月後
内定通知

採用面接から約1ヶ月後に、合否通知がメールで届きます。

12月～1月頃
書類提出

内定者に書類が送付されます。
書類を受け取ったら、速やかに記入して返送してください。

詳細は随時看護部ホームページ
「新卒採用募集要項」にてお知らせします。



病院説明会・見学会／インターンシップ

■病院説明会・見学会



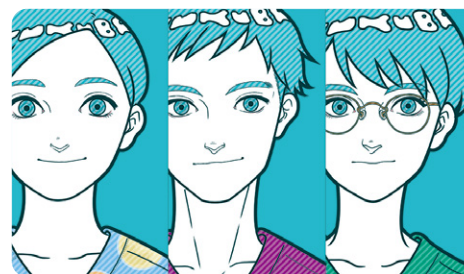
筑波大学附属病院の紹介と看護部の概要についての説明会です。先輩看護師をゲストに迎え、質問コーナーや交流会、ショートMovieでの病棟雰囲気の紹介などを企画しています。スタッフの雰囲気、病棟の雰囲気をお伝えできればと思っています。

※オンラインによる病院説明会、対面方式による病院見学会を実施します。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

詳細は随時看護部ホームページ
「病院説明会・見学会」にてお知らせします。



■インターンシップ



看護部長からのメッセージ、新人教育についての説明、病院・看護師宿舍見学などを行います。実際に看護業務を体験することで、入職後のイメージをつかむことができる機会となっています。

詳細は随時看護部ホームページ
「インターンシップ」にてお知らせします。



問い合わせ先・QRコード

筑波大学附属病院看護部 総務課看護部係(看護部事務室)
〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
問い合わせ:TEL:029-853-3803/3823 FAX:029-853-2940
e-mail:hsp.kango@un.tsukuba.ac.jp
(月～金 9:00～17:00 ※土日祝日を除く)

筑波大学附属病院看護部
ホームページ

